

平成29年度決算に対する各会派の意見

真政会

平成29年度決算においては、市長公約の新市建設計画の着実な進展に向けて、新駅の再基礎調査や仁連地区新産業用地の整備等が行われた。今後も的確な財源確保に努め、対話と行動を基本姿勢に、市民満足度の高い行政サービスの展開を期待する。

黒川 輝男 鈴木 隆
園部 増治 赤坂 育男

古河市公明党

平成29年度一般会計の実質収支は約14億円の黒字である。今後も経済の活性化を図りつつ、自主財源確保に向けて各産業の振興に取り組み、財政基盤の強化を期待する。また、近年のさまざまな自然災害に対応した防災・減災対策のさらなる体制づくりの強化を望む。

渡辺 松男 高橋 秀彰
佐藤 稔 鶴見久美子

古河維新の会

昨年9月に発注した水道管布設替工事について規定違反があったとして、現在、住民監査請求の手続きがなされている。平成29年度水道事業会計決算の中には当該工事の前払い金の支出が含まれており、適正に執行したとは言い難く、当会派としては認定できない。

増田 悟 倉持 健一
山腰 進 稲葉 貴大

市政同志会

少子化対策の一つとして、古河市内で365日24時間対応可能な小児救急医療の体制づくりが課題である。子育て支援や定住促進を図るためにも、医師確保と併せて、医療機関への積極的な働きかけを行うなど、市民ニーズに沿った施策展開を望む。

渡邊 澄夫 小森谷英雄
佐藤 泉

政研・市民ベースの会

執行過程にトップおよび組織のマネジメント力の課題が残り、まちづくりの短期・中期ビジョンの早期策定とプロセス作成等、政策能力の向上が求められる。特に市役所組織は、常に市民ニーズの共有や意思疎通を図り、行政サービスを進めるべきである。

並木 寛 生沼 繁
大島 信夫 秋山 政明
阿久津佳子 長浜 音一

会派に属さない議員

平成29年度決算は、とねミドリ館駐車場の借地料、仁連地区新産業用地開発、水道工事の規定違反があり賛成できない。

秋庭 繁

国保特別会計においてジェネリック医薬品の使用促進、特定健診受診率の向上により法定外繰入金を減額できたことは称賛に値する。

落合 康之

人生100年時代が声高に叫ばれ、介護保険や医療費は10年後に危機的状況を迎える。特別会計の先を見据えた行政手腕が問われる。

四本 博文

